

2016 年度圧力真空クラブ研究会開催のご案内

時下 ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。会員の皆様には、日頃より NMIJ 計測クラブの一つである圧力真空クラブの諸活動にご理解とご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

圧力真空クラブでは、圧力と真空の計量・計測技術の、そのときどきの最新の話題について、最前線で活躍されている方々を講師としてお招きし、会員と NMIJ との技術交流を目的とした研究会を開催しております。今回は、深海、宇宙という極限環境を舞台に、圧力・真空・漏れの計測を利用した研究開発活動を行っておられる講師の方々をお招きし、ご講演いただく機会を設けました。併せて、各講演に関連する分野について、圧力真空標準研究グループの最近の研究活動についてもご報告いたします。

多数のご参加をお待ちしております。

日時： 2017年2月24日（金） 14:00～16:30（受付 13:30～）

会場： 八重洲ホール 201 号室 （東京都中央区日本橋 3-4-13 新第一ビル）

<http://yaesuhall.co.jp/>

（東京駅より徒歩約 3 分です。）

参加費： 講演会のみは無料

懇親会会場： 八重洲 H-style B1 懇親会費： 3600 円（当日研究会の受付にてお支払いください。）

講演プログラム <質疑応答>

はじめに （産総研 圧力真空クラブ長） 小島 時彦 14:00～14:10

JAXA における人工衛星の信頼性向上のための取り組みについて

（宇宙航空研究開発機構（JAXA）） 白井 誠 14:10～14:40

リーク量の国家標準とその校正体系の JCSS 化に向けて （産総研） 新井 健太 14:40～14:50

分圧・極高真空標準とその応用技術 （産総研） 吉田 肇 14:50～15:00

B-A 真空計の比感度係数のシミュレーション （産総研） 杉沼 茂実 15:00～15:10

<休憩>

南海トラフの地震発生帯での水圧と間隙水圧を用いた海底地殻変動観測

（海洋研究開発機構（JAMSTEC）） 荒木 英一郎 15:30～16:00

一定圧力で連続加圧された圧力計の長期ドリフト特性 （産総研） 梶川 宏明 16:00～16:10

事業所内への大気圧測定値ウェブ配信システムの開発 （産総研） 小島 桃子 16:10～16:20

圧力媒体の種類による気体高圧力用圧力計への影響 （産総研） 飯泉 英昭 16:20～16:30

おわりに （産総研 圧力真空クラブ長） 小島 時彦 16:30

懇親会 17:00～19:00

参加申し込み方法

お名前、ご所属、連絡先メールアドレス、講演会・懇親会の参加の有無について、下記の問い合わせ先までメールで 2017 年 2 月 20 日（月）までにお申し込み下さい。会場大きさの都合により、1 社あたりの人数を制限させていただく場合や、お受けできない場合もございます。予めご了承下さい。

問合せ先

産業技術総合研究所 計量標準総合センター 工学測標準研究部門 圧力真空標準研究グループ

担当：小島、新井、梶川

e-mail: pres-vac_club_sec-ml@aist.go.jp